|  |
| --- |
| 研究の目的 |
| 何を明らかにするのか，何を開発するのか |
| 研究の背景の意義 |
| なぜその点を明らかにする必要があるのか．それが明らかになると，どのような点でメリットがあるのか．どのようなことに貢献するのか．（あるいは）なぜその方法を開発する必要があるのか．その開発に成功するとどのようなメリットが得られるのか．どのようなことに貢献するのか． |
| 関連する研究と本研究の位置づけ |
| 研究目的と関連する研究としてどういった研究があるのか，それらの研究では，それぞれどのようなことまでが明らかになっているのか．本研究はそれらの大きな研究の潮流の中で，どういう位置づけを持っているのか．（あるいは）研究目的と関連するものとして，今までにどのようなものが開発されてきているのか．今回開発しようとしている方法はそれらと何がちがうのか． それらの方法では何が問題なのか． |
| 研究の方法 |
| 本研究における仮説はなにか．その仮説が「真」であると「考えられる」根拠はどういったものか．それを明らかにするために，どういう調査（実験も含め）を行うのか．そのものを開発するにあたり，どういったアプローチをとるのか．これまでに開発されてきた方法，あるいは，現在実際に使われている方法ではどういった問題があり，その問題を本研究ではどうやって解決しようとしているのか． |
| 研究のスケジュール |
|

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| やることリスト（その期間終了時点で到達している状態を意識しながら記述すること） | 10月第1週 | 10月第2週 | 10月第3週 | 10月第4週 | 10月第5週 | 11月第1週 | 11月第2週 | 11月第3週 | 11月第4週 | 12月第1週 | 12月第2週 | 12月第3週 | 12月第4週 | 1月第1週 | 1月第2週 |
| 実験計画の確定させる | → | → |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 被験者を集める |  |  | → | → |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 実験に必要な環境を整える |  |  | → | → |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 実験を実施する |  |  |  |  | → | → | → |  |  |  |  |  |  |  |  |
| データを分析する |  |  |  |  |  |  |  | → | → |  |  |  |  |  |  |
| 分析・考察を報告 |  |  |  |  |  |  |  |  | 〇 |  |  |  |  |  |  |
| 卒論執筆 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | → | → |  |  |  |  |
| 自分で確認 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | → |  |  |  |
| 卒論ゼミ内提出 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 〇 |  |  |  |
| 卒論手直し |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | → | → |

 |

研究計画書